

特集

インターネット博覧会



インパクの愛称「楽網楽座」とは、自由に参加し、座ったままで全国と語り合えることを表わしたもの。だれもが楽しめる博覧会になることでしょう。



POINT インターネット博覧会は、今年の12月

31日から2001年の1年間にわたり、インターネット上で開かれる初めての博覧会です。国、地方自治体、国際機関、民間企業、NPO、個人などが参加しバーチャルイベントとリアルイベントを結びます。

巻頭言

IT時代を開く大行事

インパク(インターネット博覧会)
(内閣総理大臣官房 新千年紀記念行事推進室長 堀屋太一・経済企画庁長官(新千年紀記念行事担当))

インタビュー

インターネット博覧会のキーワードは だれでも面白く楽しめること

小林陽太郎・富士ゼロックス株式会社代表取締役会長
藤岡文七・内閣総理大臣官房 新千年紀記念行事推進室長
インタビュアー・青山佳世・フリーアナウンサー
大下容子・テレビ朝日アナウンサー

インタビュー

パビリオンが一年間成長し続ける 史上初のネット上の博覧会

藤岡文七・内閣総理大臣官房 新千年紀記念行事推進室長
インタビュアー・青山佳世・フリーアナウンサー
大下容子・テレビ朝日アナウンサー

施設の紹介
インターネット博覧会

楽しみながら交流の輪を広げ 情報発信能力の向上を目指す

内閣総理大臣官房 新千年紀記念行事推進室
インターネット博覧会(インパク)概要／インパク会場／開会のイ
ベント／インパクの特徴とテーマ／特定テーマパビリオン／自由
参加パビリオン募集／インパクの推進体制

随想

二十一世紀型博覧会の可能性

石井威望・東京大学名誉教授 新千年紀記念行事懇話会 国の行事部会部会長

